

部品交換要領書

引違い窓 高級テラス戸4H(和風タイプ)用
戸先 鎌錠

HHW11-080
2015年5月発行



作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しく締めつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、窓が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

戸先 鎌錠	取付ねじ	交換要領書
HH-K-10871  室内側化粧座：1個 室外側化粧座：1個 鎌錠：1個	 鎌錠取り付け用：2本	 本書 1枚

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー
  1本

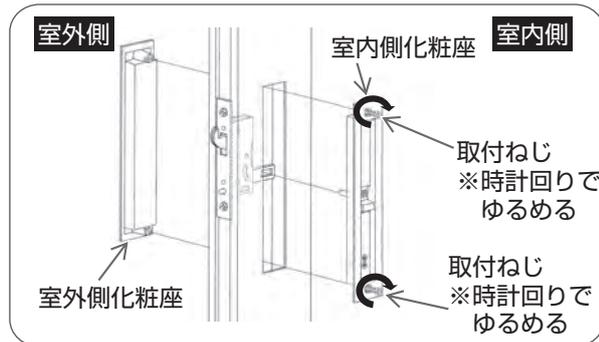
※部品が全てそろっていることを確認してください。

部品の取りはずし方

お願い

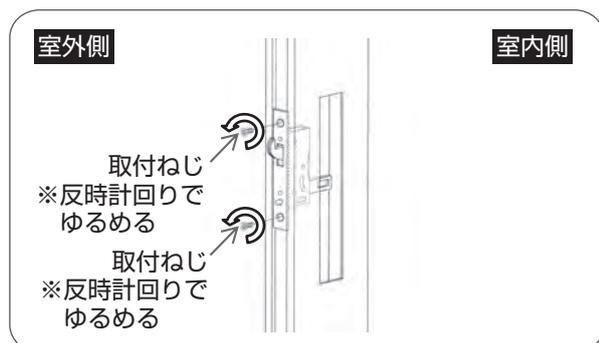
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 化粧座の取りはずし



室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじを時計回りにまわし、室内側化粧座および室外側化粧座をはずす。
※化粧座の取付ねじは「時計回り」でゆるめます。通常のねじとは逆になりますのでご注意ください。
※取付ねじは「はずれ止処理」されていますので、はずれません。
※取付ねじをはずすと、室外側化粧座がはずれます。落下にご注意ください。

2 鎌錠の取りはずし



プラスドライバーで鎌錠の取付ねじを反時計回りに回してはずし、鎌錠をはずす。
※鎌錠の取付ねじは通常のねじと同じ「反時計回り」でゆるめます。

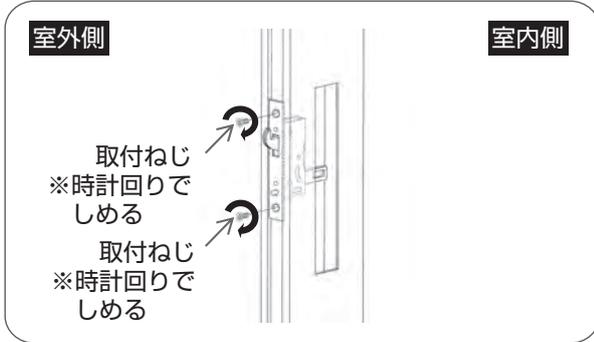
※部品の取り付け方は2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

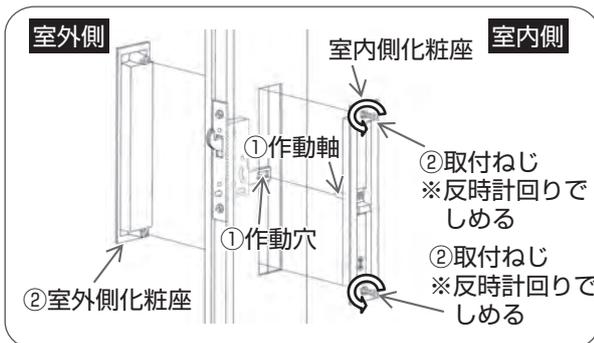
1 鎌錠の取り付け



鎌錠を取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじを時計回りに回してしめる。

※鎌錠の取付ねじは通常のねじと同じ「時計回り」でしまります。

2 化粧座の取り付け



①室外側より室外側化粧座を取付穴に差し込む。

②室内側より室内側化粧座の作動軸を錠ケースの作動穴に差し込む。

③室外側化粧座のねじ柱と、室内側化粧座のねじ穴を合わせ、プラスドライバーで取付ねじを反時計回りにまわしてしめる。

※化粧座の取付ねじは「反時計回り」でしまります。通常のねじとは逆になりますのでご注意ください。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ④取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1ページをご覧ください。